



子供たちの学力向上をめざして～平成31年度(今年度4月実施) 埼玉県学力・学習状況調査の結果から～

運動会という大きな行事も終わり、年度の後半になります。今年度当初の学力の結果から課題を見出し、目標をもって学力向上に取り組んでいきたいものです。

埼玉県では子供たちの一人一人の成長を支え、一人一人を確実に伸ばす教育を推進するために、平成27年度より4月に「埼玉県学力・学習状況調査」(小4から中3まで対象)を実施しています。これは、お子さんが現在の自分の實力を知り、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていく(自己肯定感をもつ)ことを主旨とした調査です。今年で5回目となり、現在小6の子供たちは自分の3年間の伸びを、小5の子供たちは2年間の伸びを確認することができます。4年生から6年生までの児童には、7月に個々の調査結果を渡しております。お子さんの伸びはいかがだったでしょうか。



今回の調査から、本校の児童の学力について以下のようなことが分かりました。

国語

○「言語事項」は他の項目と比べて、全体的に良い結果になっている。

⇒月曜日の朝自習時の「言葉サプリ」(言語に関する基礎基本の問題プリント)を継続的に取り組んでいる成果が表れている。

○「話すこと・聞くこと・書くこと」の正答率が県との比較で3学年とも低くなっている。また、記述式の正答率にも、学年によって違いはあるものの課題が見られる。

4年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)			問題形式別平均正答率 (%)		
			話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式
埼玉県	48,604	56.1	38.0	61.5	60.2	53.7	60.3	18.4
狭山市	1,072	55.8	33.4	59.3	61.5	53.4	60.3	11.7
山王小	62	58.1	33.9	66.5	63.3	59.7	60.5	6.5

5年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)			問題形式別平均正答率 (%)		
			話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,244	52.3	37.0	49.8	57.2	47.2	58.2	12.1
狭山市	1,099	50.3	30.2	45.8	57.4	44.2	57.2	6.6
山王小	71	44.1	20.4	34.6	54.8	36.7	51.7	4.2

6年生 国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)			問題形式別平均正答率 (%)		
			話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,680	62.2	48.4	65.8	63.5	62.2	65.3	27.4
狭山市	1,095	60.4	42.6	63.0	63.1	60.4	63.9	20.4
山王小	73	66.7	47.6	69.3	69.9	67.2	69.4	28.8

国語の手立ての一例

・ 主旨を明確にして話したり、聞いたり、書いたりしてみよう。
 ・ 日記を書いてみましょう。「したごと」「くわしく」「自分の感想・考え」など二段落構成や三段落構成で書いてみましょう。その時に文末表現(敬体・常体)をそろえましょう。マス目のノートは「マス空けて段落が区切られていることが視覚化できるので有効です」。
 ・ 授業の最後の「まとめ」の時間はとても大切です。その時間に学習して分かったことや自分の考えを、筋道をたてて書いてみましょう。
 ・ 本や新聞など、文章をたくさん読みましょう。
 ・ 大事な言葉(キーワード)や登場人物などに線を引いたり丸で囲んだりしながら読み進めましょう。
 ・ 段落ごとの内容の違いを意識しながら読みましょう。
 ・ 「最後までこの問題を終わらせよう。」「といった」やり遂げる気持ち「を育てるために、個々に合った問題内容や量を提示し、全てをやりきったときには保護者の皆様からお子さんを大いにほめてあげて達成感を味わわせてあげましょう。」

算数

○「数と計算」の領域が他の項目と比べて良い結果になっている。

⇒国語と同様、水曜日の朝自習時の「算数トレーニング」(計算等の基礎基本の問題プリント)を継続的に取り組んでいる成果が表れている。

○学年間で課題の出方に特徴がある。「図形の取り組み」「全体の底上げ」「記述式問題への取り組み」等が課題として挙げられる。

学力はその学年だけで身につくものではありません。系統立てて継続的に学習を積み重ねていくことが大切です。また身についたことが日常生活で生かせるか、ということも重要です。「学校の授業+家庭学習+実体験」と「学校・家庭・地域の連携」が山王小の子供たちの学力を高めていきます。子供たちがさまざまな学習で「できた!」「分かった!」という達成感が味わえるよう、教職員一同全力で指導してまいりますので、ぜひともご家庭のご協力をよろしく願いいたします。ともに子供たちをたくさんほめて、学力向上を図ってまいります。

尚、裏面には児童質問紙の調査結果と自己肯定感の数値を掲載いたしましたので、あわせてご覧ください。



4年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式
埼玉県	48,610	70.2	71.7	62.2	68.4	77.2	77.3	66.1	44.4
狭山市	1,072	71.1	72.2	63.2	69.4	78.2	78.9	66.4	43.8
山王小	62	70.3	70.6	65.3	66.9	78.2	77.8	65.6	48.4

5年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,241	68.2	74.0	63.4	61.9	67.7	66.4	69.9	71.4
狭山市	1,099	66.5	72.4	61.2	60.5	66.1	64.9	68.1	66.3
山王小	71	59.6	67.6	51.9	53.8	57.7	57.7	62.1	53.5

6年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率 (%)				問題形式別平均正答率 (%)		
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	選択式	短答式	記述式
埼玉県	49,689	61.5	67.7	55.3	56.9	62.0	59.5	65.7	38.4
狭山市	1,094	60.8	68.5	54.6	54.5	60.2	58.7	65.6	30.2
山王小	73	64.6	75.2	58.7	56.9	59.4	62.3	70.5	23.3

算数の手立ての一例

- ・問題を正確に読み、何を尋ねられているのかを読み取りましょう(大事な言葉に線を引けるようにしましょう)。
- ・答えの見当をつけてみましょう。
- ・九九を正確に言えるようにしましょう。
- ・復習を定期的に行うことで、知識の定着を図りましょう。
- ・日常生活の中で「長さ」「重さ」「時間」「面積」「角の大きさ」など体感していきましょう。
- ・文章問題を図や絵、数直線などで表したり、式に表したり、また逆に図や式から自分で文章問題を作ってみましょう。

「規律ある態度」達成目標(児童生徒対象質問紙調査結果)

※表中の数字は、児童生徒質問紙調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「だいたいできる」の合計)と回答した割合(達成率)

※ は、80%以上

(%)

内容	項目		小4	小5	小6	
○けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	91.7	94.0	94.6
			狭山市	92.2	94.5	95.6
			山王小	95.2	95.8	97.3
		②授業開始時刻	埼玉県	92.9	94.4	95.2
	狭山市		94.1	94.7	97.3	
	山王小		93.5	94.4	98.6	
	2 身の回りの整理整頓 頓をする	③靴そろえ	埼玉県	84.8	86.1	88.8
			狭山市	85.1	87.7	91.4
			山王小	79.0	88.7	93.2
		④整理整頓	埼玉県	83.7	83.3	84.2
	狭山市		85.5	85.8	88.6	
	山王小		83.9	80.3	84.9	
○礼儀正しく人と接することができる	3 返事をする	⑤あいさつ	埼玉県	81.3	80.3	80.9
			狭山市	76.9	77.1	77.3
			山王小	61.3	63.4	71.2
		⑥返事	埼玉県	90.7	88.6	88.4
	狭山市		89.7	88.7	88.5	
	山王小		91.9	83.1	83.6	
	4 かいいを身につける	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	87.4	86.5	88.0
			狭山市	86.2	85.3	89.5
			山王小	82.3	78.9	89.0
		⑧やさしい言葉づかい	埼玉県	85.0	83.9	84.0
	狭山市		85.7	85.4	83.5	
	山王小		74.2	83.1	89.0	
○約束やきまりを守ることができる	5 学習のきまりを守る	⑨学習準備	埼玉県	81.0	85.2	86.0
			狭山市	82.1	86.1	87.1
			山王小	74.2	80.3	91.8
		⑩話を聞き発表をする	埼玉県	81.3	75.4	74.5
	狭山市		81.1	76.6	73.3	
	山王小		71.0	76.1	71.2	
	6 生活のきまりを守る	⑪集団の場での態度	埼玉県	85.2	85.3	85.8
			狭山市	83.8	86.3	85.8
			山王小	87.1	87.3	93.2
		⑫掃除・美化活動	埼玉県	91.1	89.5	87.7
	狭山市		91.1	88.4	88.5	
	山王小		93.5	90.1	93.2	

ほとんどの項目が80%以上の達成率になっている中で、「あいさつ」「発表」という内容について課題が見られます。「あいさつ」については、今年度から新たな取り組みを始め、現時点でも「良くなった」という言葉を数多くいただいております。また教職員もその姿を実感しており、来年度の結果を楽しみにしています。

4年生

質問番号	質問事項				
(29)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	42.2	38.0	11.7	7.4	0.6
狭山市	40.1	39.6	13.2	6.2	0.7
山王小	32.3	43.5	19.4	3.2	1.6

5年生

質問番号	質問事項				
(23)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	42.4	36.9	12.9	7.4	0.3
狭山市	41.4	36.7	14.5	7.2	0.3
山王小	38.0	40.8	12.7	5.6	2.8

6年生

質問番号	質問事項				
(15)	自分には、よいところがあると思いますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	38.5	34.8	14.9	11.6	0.1
狭山市	35.2	38.7	15.7	10.1	0.2
山王小	31.5	37.0	15.1	16.4	0.0

児童の「自己肯定感」をどのように高めていくか、これはとても大きな課題です。自分に自信がもてないと、「意欲」が湧きづらいます。また、同時に友達に対しても、肯定的な見方ができないことが多いです。他人の個性、そして自分の個性も受け入れ認められるようにしていけることが、個々の能力の伸長にも繋がっていきます。

「学校・家庭・地域」で連携を図り、大人たちが一人一人の子供たちのよさを引き出していけるようにしていきましょう！

